

令和2年9月

**令和2年度「歩行者セーフティ
『ピカッと守る・ふくしま運動』」**

第2回反射材用品等着用実態調査結果

福島県警察本部
交通部交通企画課

1 調査日時

令和2年9月7日（月）から同年9月11日（金）の間における夜間帯（午後6時30分から午後7時30分までの1時間）

2 調査対象

65歳以上の高齢歩行者（728人）

3 調査場所

各警察署・分庁舎において選定した反射材用品等着用推進モデル地区内のスーパー・コンビニエンスストア等商業施設やバス停留所、住宅街など、高齢歩行者が通行する機会が多い道路を選定の上、着用実態を調査した。

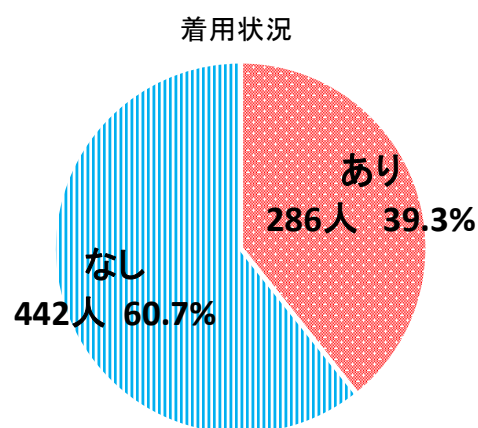
4 調査方法

歩行者の年齢を聴取の上、目視による反射材用品等の着用の有無について調査した。

5 調査結果の概要

(1) 着用状況

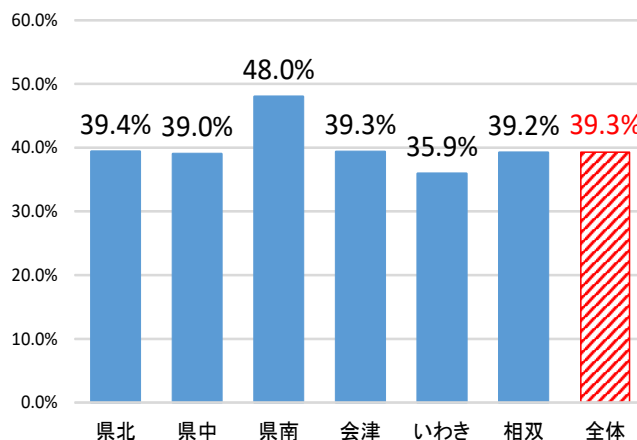
728人中286人着用
(着用率39.3%)



(2) 反射材用品等着用率

ア 地域別着用率

地域	着用	非着用	着用率
県北	63人	97人	39.4%
県中	78人	122人	39.0%
県南	24人	26人	48.0%
会津	59人	91人	39.3%
いわき	42人	75人	35.9%
相双	20人	31人	39.2%
全体	286人	442人	39.3%

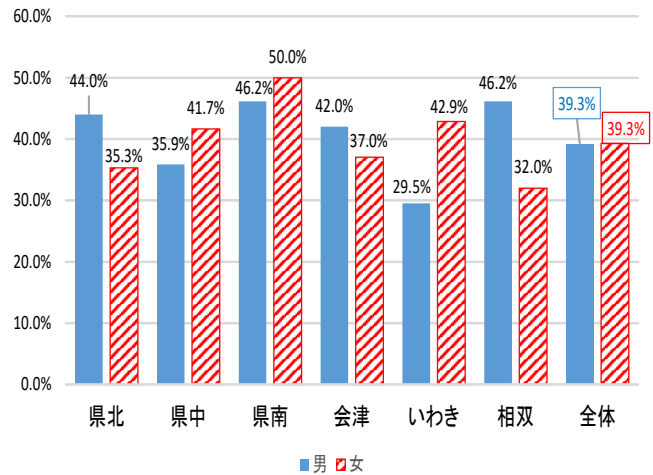


※ 地域別着用率の特徴

「県南地域」が高く、「いわき地域」が低い。

イ 男女別着用率

地域	着用		非着用		着用率	
	男	女	男	女	男	女
県北	33	30	42	55	44.0%	35.3%
県中	33	45	59	63	35.9%	41.7%
県南	12	12	14	12	46.2%	50.0%
会津	29	30	40	51	42.0%	37.0%
いわき	18	24	43	32	29.5%	42.9%
相双	12	8	14	17	46.2%	32.0%
全体	137	149	212	230	39.3%	39.3%



※ 男女別着用率の特徴

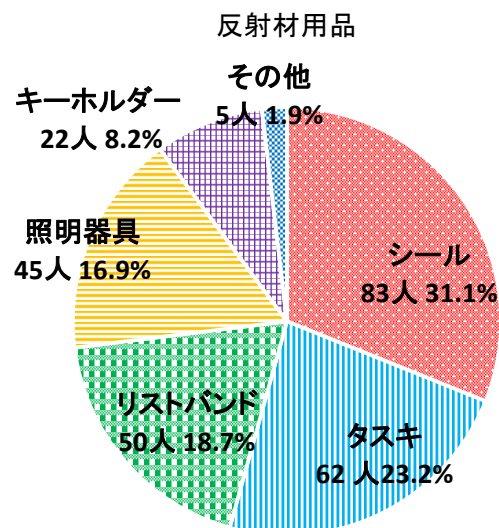
県全体では男女の着用率は同率であるが、いわき地域では女性が男性を大きく上回り、相双地域では男性が女性を大きく上回っている。

ウ 警察署・分庁舎別着用率

	着用	非着用	着用率		着用	非着用	着用率
福島	16人	34人	32.0%	会津若松	12人	38人	24.0%
川俣	8人	12人	40.0%	会津美里	6人	14人	30.0%
福島北	12人	18人	40.0%	猪苗代	11人	9人	55.0%
桑折	5人	15人	25.0%	喜多方	13人	17人	43.3%
伊達	14人	6人	70.0%	会津坂下	5人	5人	50.0%
二本松	8人	12人	40.0%	南会津	12人	8人	60.0%
県北(小計)	63人	97人	39.4%	会津(小計)	59人	91人	39.3%
郡山	18人	32人	36.0%	いわき中央	16人	34人	32.0%
郡山北	7人	23人	23.3%	常磐	4人	16人	20.0%
本宮	7人	13人	35.0%	いわき東	13人	17人	43.3%
須賀川	10人	20人	33.3%	いわき南	9人	8人	52.9%
田村	18人	12人	60.0%	いわき(小計)	42人	75人	35.9%
小野	12人	8人	60.0%	南相馬	11人	19人	36.7%
石川	6人	14人	30.0%	双葉	—人	—人	—%
県中(小計)	78人	122人	39.0%	浪江	—人	—人	—%
白河	12人	18人	40.0%	相馬	9人	12人	42.9%
棚倉	12人	8人	60.0%	相双(小計)	20人	31人	39.2%
県南(小計)	24人	26人	48.0%	全体	286人	442人	39.3%

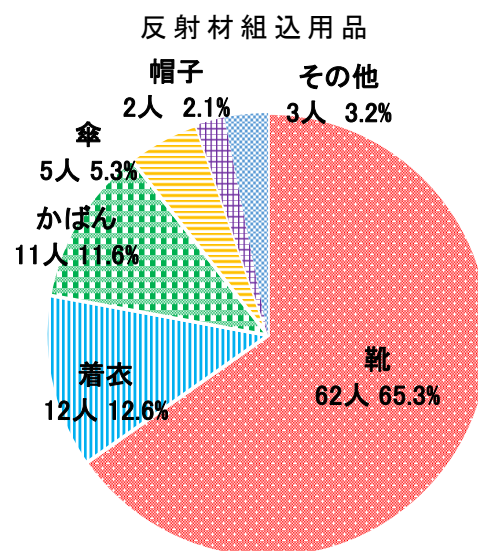
(3) 反射材用品の種類

・ シール	83人
・ タスキ	62人
・ リストバンド	50人
・ 照明器具	45人
・ キーホルダー	22人
・ その他 (ベスト)	5人



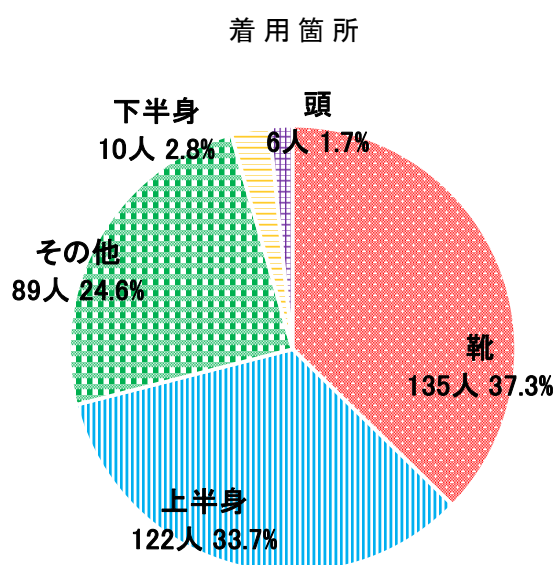
(4) 反射材組込用品の種類

・ 靴	62人
・ 着衣	12人
・ かばん	11人
・ 傘	5人
・ 帽子	2人
・ その他 (つえ等)	3人



(5) 反射材用品等の着用箇所

・ 靴	135人
・ 上半身	122人
・ その他 (持ち物等)	89人
・ 下半身	10人
・ 頭	6人

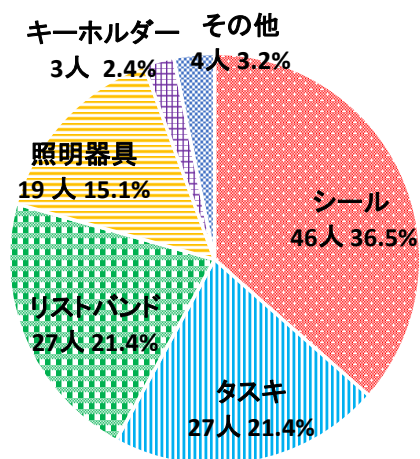


(6) 反射材用品等着用状況（男女別）

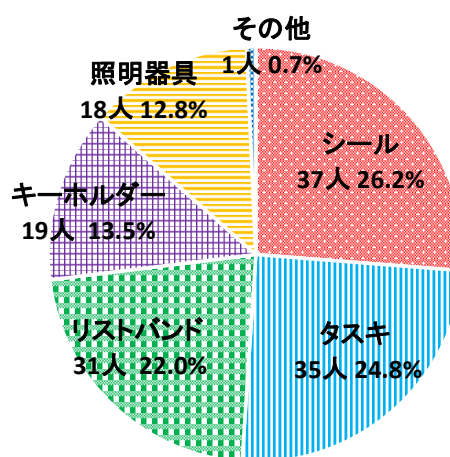
ア 反射材用品の種類（男女別）

反射材用品	男	女	計
シール	46	37	83
タスキ	27	35	62
リストバンド	19	31	50
照明器具	27	18	45
キーホルダー	3	19	22
その他	4	1	5

反射材用品(男性)



反射材用品(女性)

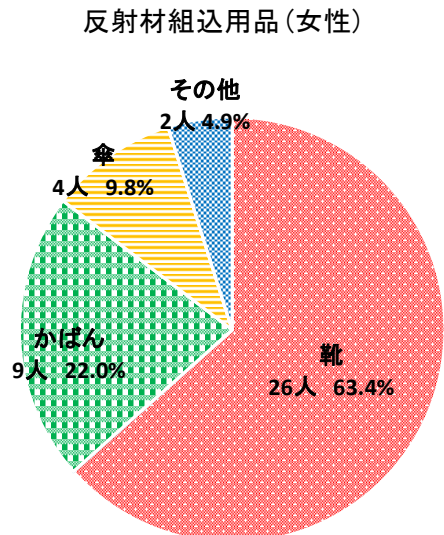
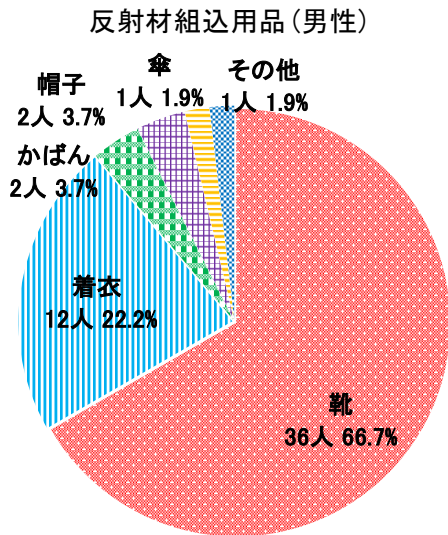


※ 反射材用品の男女別の特徴

反射材用品の種類別は、男女ともシールの着用率が高い。
キーホルダー着用者数は、女性が男性を大きく上回っている。

イ 反射材組込用品の種類（男女別）

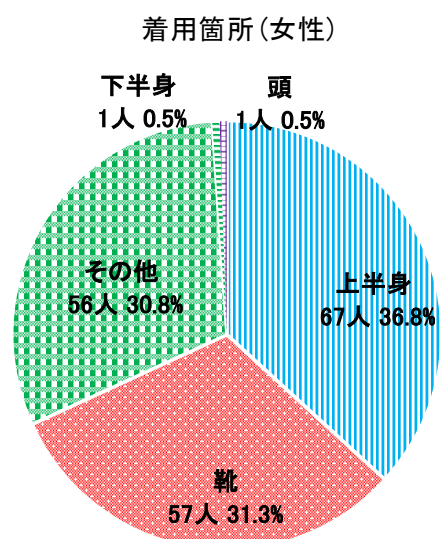
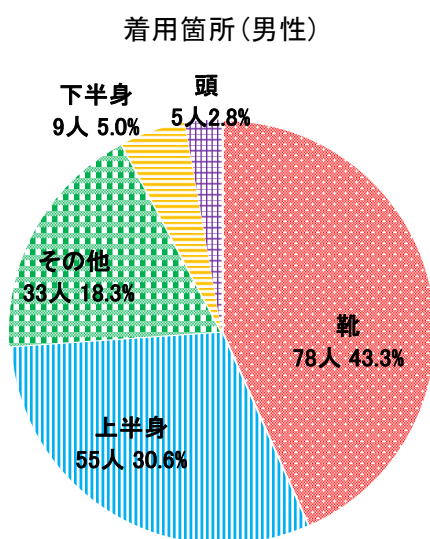
反射材組込用品	男	女	計
靴	36	26	62
着衣	12	0	12
かばん	2	9	11
傘	1	4	5
帽子	2	0	2
その他	1	2	3



※ 反射材組込用品の男女別の特徴
 反射材組込用品の種類別は、男女ともに靴が最も多くを占めている。
 着衣、帽子は、男性のみが着用している。

ウ 反射材用品等の着用箇所（男女別）

着用箇所	男	女	計
靴	78	57	135
上半身	55	67	122
その他	33	56	89
下半身	9	1	10
頭	5	1	6



※ 着用箇所の男女別の特徴
 反射材用品等の着用箇所は、男性は靴が最も多く、女性は上半身が最も多い。